

受理第1－7号

請 願 書

件 名

誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育の充実を求める請願

紹介議員

徳永 未来、宮本 繁夫、山崎 恭一、坂本 優子、

山崎 匡、大河 直幸

請願趣旨

私たち宇治保育運動連絡会は誰もが安心して子どもを産み、育てられる宇治市の豊かな子育て環境の充実を願う団体（宇治市保育所保護者会連合会、全国福祉保育労働組合洛南支部、宇治市保育所パート保母労働組合、宇治市職員労働組合保育所分会協議会）の連絡会です。

いま、保育を取り巻く環境が社会問題として注目を集めていますが、国の施策は基準の切り下げや弾力化が中心であり、問題の根本的な解決にならないばかりか、保育の質の低下につながりかねません。

また、今年の10月から実施されている「幼児教育・保育の無償化」も0～2歳児は対象とされていない、給食費は実費徴収するなど十分なものとは言えません。そのような状況の中、独自補助で給食費を無料にするなど、保護者の思いに応える自治体の動きが広がってきています。

子どものための予算を増やし、自治体の責任で保育環境の整備や保育の質を支える専門職としての保育士など職員の処遇改善等の施策を拡充し、だれもが安心できる保育の実現を求め、以下について請願します。

請願項目

- 1、宇治市として独自補助を設け、保護者の給食費の実費負担を無くしてください。
- 2、所得や年齢などで制限を設けず、すべての子どもを無償化の対象にしてください。
- 3、公立幼稚園、公立保育所の統廃合や民営化はしないで下さい。
- 4、質の確保された認可保育所を整備、増設し、待機児童を解消してください。
- 5、障がい児保育は、子どもの権利保障・発達保障の立場から現行水準を維持・拡充して下さい。
- 6、民間保育園の保育環境の充実のために、補助金を増額して下さい。
- 7、すべての子どもに質の高い保育を保障するため、保育所職員の賃金・配置基準を改善して下さい。

2019年12月3日

宇治市議会議長

真田 敦史 様

請願者氏名

橋本 麻理子

住所

電話